

# 鉄と鋼

Journal of The Iron and Steel Institute of Japan

## 目 次

フェロニッケル製造法における最近の状況.....	147
石炭液化.....	157
日本における貴金属工業の発展と将来の動向.....	164
太陽電池はここまできている.....	167
実物大実験に基づくベルレス装入物分布モデルの開発.....	175
高炉スラグと溶鉄中の酸素分圧の連続測定.....	183
神戸第2高炉(3次)の吹き止め操業及びN <sub>2</sub> 冷却保存.....	189
溶融スラグ用酸素プローブの電極構造の検討.....	197
溶融ウスタイトのCOによる還元反応速度.....	204
ソーダ, 石灰系フラックス-炭素飽和溶鉄間のりん分配.....	212
CaC <sub>2</sub> による溶鋼の不純物除去.....	220
低合金高張力鋼のオーステナイト結晶粒微細化と超塑性.....	228
極低温疲れ試験装置の概要と運転状況.....	236
超音波探傷法にて検出されるMnS介在物の寸法評価.....	242
Ni-15Cr-25Wの高温疲労挙動と時効の効果.....	250
SSRT法による高張力鋼の陰極防食下の引張性質.....	258
ほうろう爪とび性に及ぼす鋼中B, Nの影響.....	266
マルエージ鋼溶接継手強度におよぼす試験片寸法の影響.....	274
ウスタイトの還元挙動に及ぼす酸素と硫黄活量の影響.....	281
ICMC (International Cryogenic Materials Conference:	
国際低温材料会議) に出席して.....	284
第9回 CODATA 国際会議報告.....	287
ペンシルバニア州立大学.....	289
第108回講演大会討論会報告.....	291
第109回(春季)講演大会討論会講演概要.....	巻末

NO. 2  
VOL. 71  
FEB. 1985

鉄鋼協会

The Iron and Steel Institute of Japan

Price:

¥ 2,500 per copy excl. postage

Chiyodaku, 9-4, Otemachi-1-Chome  
Chiyodaku, Tokyo, Japan